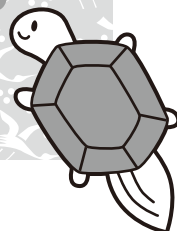




ふれあい通信



令和4年12月
第155号

中津川市社会福祉協議会
中津川市かやの木町2番5号

●☎ 66-1111 内線607
●FAX 66-1934 ●Eメール shakyo@takenet.or.jp
●ホームページ <https://nakatsugawa-shakyo.jp/>



福岡地区

伊藤 ふうささん(94歳)

こんにちは😊



伊藤 ふうさ(いとう ふさ)さんは昭和3年6月22日、下野で生まれました。

小学5年生で物作りの喜びを知り、手先の器用さを活かして洋裁に打ち込む日々でしたが、6年生の時、家族からの頼みで親元を離れ、近江の地で住み込みの女工として家計を支えることとなりました。「正直に生きろ」との親の教えに忠実に、何でもプラスに考えて様々な苦勞を乗り越えました。独身時代は編み物の先生として200人以上の生徒に囲まれ、多忙な中でも百貨店を巡り、流行の先端を取り入れた作品は全国から注文が殺到しました。

結婚後、2人の子ともに恵まれ、晩年は五平餅屋を経営、大切な出会いの詰まった【自分史】も発行されました。

現在は9人の孫、9人のひ孫に囲まれ「好奇心旺盛で一通りやりつくし卒業した。今はのんびり過ごしているよ」と、今もお出かけを助けてくれる愛車に乗り、穏やかに話してくださいました。



みかんを食べて



『寒い冬を乗り切りましょう』

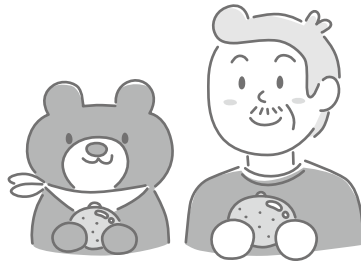
【みかんの栄養】

みかんは「ビタミンC」が豊富なため、肌荒れや風邪予防に効果があるといわれています。また、果肉の袋には便秘改善の作用がある「ペクチン」も多く含まれています。

さらに袋や白い筋には、高血圧や動脈硬化を予防する効果があるといわれています。

【美味しいみかんの選び方】

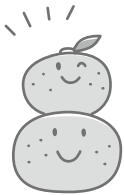
へタは小さめで、少し枯れており、濃いだいたい色。つるつとして滑らか、張りがあるものが美味しいそうです。



【みかんの保存方法】

風通しがよくて、湿度がやや高く涼しい場所が保存に適しています。箱で購入した場合は、腐ったみかんがあれば取り出して、ふたを開けたままで保存しましょう。

☆美味しいみかんを食べて元気に！



『読者の交流コーナー』



～お寄せいただいた声を紹介します～

民生委員さんが届けて下さる通信を拝見しています。

17年前に頼りにしていた夫を亡くし独り暮らしです。足腰は丈夫で、玄関先や軒先はきれいにしておきたくて頑張っています。転ばないように、また、熱すぎる風呂には入らず半身浴を心掛け、自分で身を守る努力をしています。「花瓶敷」や「ふくさ」を作ったり、花や風景のぬり絵を楽しんでいます。

《西地区・女性 93歳》



☆お元気な様子の伝わる「お便り」をありがとうございます！

【あて先はこちらです！】

〒508-0045

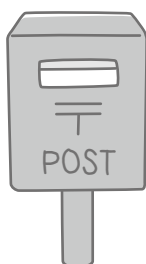
中津川市かやの木町2-5

中津川市社会福祉協議会 地域福祉課

☎電話 0573-66-1111

(内線607)

FAX 0573-66-11934





クイズコーナー

■今回は「年末年始」に関するクイズです。

1. 除夜の鐘は何回つかれるでしょうか？

- ① 10回
- ② 100回
- ③ 108回



2. 大晦日は、何をもちたらず神様をまつるための準備と言われていますか？

- ① 家内安全
- ② 商売繁盛
- ③ 稲の豊作

3. おせち料理を重箱に入れて作ることに、どのような意味が込められているでしょうか？

- ① 福を重ねる
- ② 神様のお供え
- ③ 大勢で楽しむ



☆今月のクイズも楽しんでいただけたでしょうか。クイズの答えは下記をご覧ください。

むかしの道具

白黒テレビ（しろくろてれび）

日本のテレビの歴史は、昭和28年にNHKが白黒で放送を始めたのが最初で、昭和35年にはカラー放送が始まり、昭和39年の東京オリンピックの放映をきっかけに、全国民に広まりました。

今ではどこの家にもある家財道具の一つですが、白黒テレビが売りに出された頃は大変高価で、買える人は少なく、テレビのある家には近所の人たちが集まって楽しみました。

平成23年7月24日でアナログ放送が終了し、地上デジタル放送に変わりました。



クイズコーナーの答え

1. ③ 大晦日の夜から1月1日にかけて鳴らす鐘を「除夜の鐘」といいます。鐘を撞く回数は人の煩悩の数を示す108回つきます。
2. ③ 大晦日は正月に迎え入れる歳神様（としがみさま）をまつるための準備の日と言われています。歳神様とは、稲の豊作をもたらすとされている神様のことで、農作物が豊かに実り、食べるものに不自由することなく暮らせるようにと、昔から大切に扱われてきた神様です。
3. ① おせち料理の由来は祝い事で神様にお供えしていた食べ物「御節供（おせちく）」からきているといわれています。年が明けてから神様のお下がりとしていただくとされ、五穀豊穡や無病息災、子孫繁栄などの願いが込められています。また、「福を重ねる」という意味から重箱に入れて作られるそうです。





社協の相談事業 (2022年12月) (2023年 1月)

「心配ごと相談」 日常生活上の心配ごとや困りごとをおうかがいします。
毎月第2月曜日。※1月のみ第3月曜日。

秘密厳守!
お気軽に
ご相談ください。

この相談事業は
赤い羽根共同募金
の配分を受けて
実施しています。

開催日		時 間	場 所	問合せ先
12月	12日(月)(第2月曜日)	13:00~15:30 【予約不要】	中津川市 健康福祉会館	社協本所 ☎66-1111(内線 643)
1月	16日(月)(第3月曜日)			

「ふくしの法律相談」 高齢者、障がい者、借金問題でお困りの方への弁護士による相談です。
一定の資力基準を満たす方は無料です。資力確認は、ご予約時にさせていただきます。

開催日	時 間	場 所	問合せ・予約先
12月20日(火)	13:00~15:45 【要予約】	付知福祉センター	社協付知支所 ☎82-3174
1月24日(火)			

「ういず相談窓口」【中津川市生活相談センターういず】の職員による相談の窓口です。

開催日	時 間	場 所	問合せ先
出張相談 1月12日(木)	14:00~15:00【予約不要】	蛭川福祉センター やすらぎ荘	社協本所 ☎66-1111(内線 643)
常 設 毎週金曜日	13:00~15:00【予約不要】	中津川市健康福祉会館	

※変更・中止する場合がありますので、ホームページ等で御確認ください。

「断っても送られてくる」 海産物の勧誘電話にご用心!

自宅に電話があり「以前、購入してもらったお客様宛に、獲れたての海産物を案内したい」と勧誘が始まった。すぐに「いりません」と断ったが、「コロナ禍の応援消費に応じてほしい」などと食い下がられた。それでも「食べないから買いません」とはっきり断り、電話を切った。ところが数日後、一方的に海産物が代引き宅配便で送られてきて、事情を知らない夫がお金を支払ってしまった。勧誘はきっぱりと断ったはず。納得できない。

☆こんな場合は次の3点を心がけましょう!!

- ❗ 不要な商品の購入を電話で勧誘されても、きっぱり断り、すぐに電話を切りましょう。
- ❗ 名前や住所などの個人情報を知らせることは危険です。
聞かれても答えないようにしましょう。
- ❗ 商品の受取りや代金の支払いには応じないようにしましょう。
自分の頼んだものではないと伝え商品を受け取らないことが大切です。



何か不安に思うことがありましたら、消費生活相談室にご相談ください。

○中津川市消費生活相談室 ☎66-1111(内線167)

